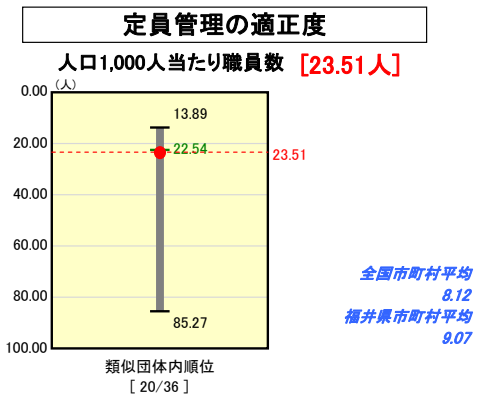
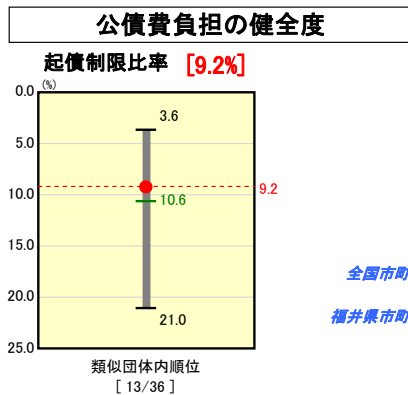
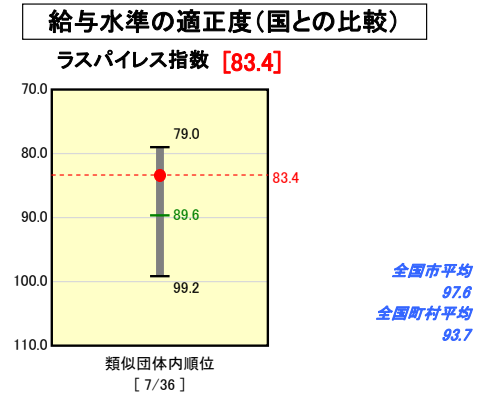
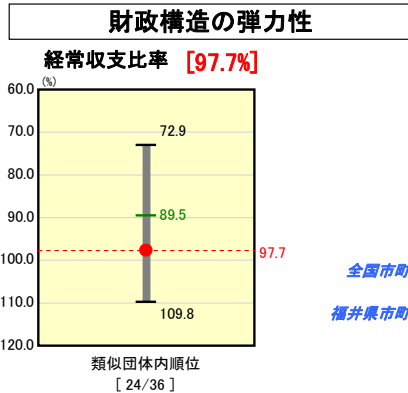
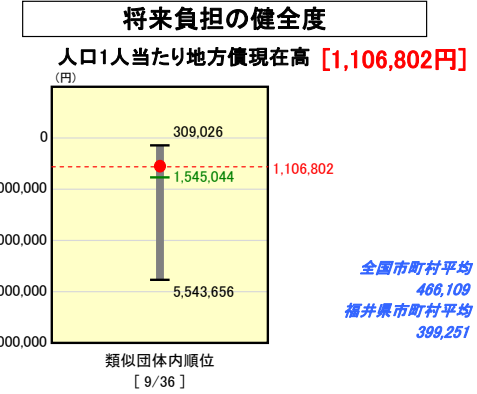
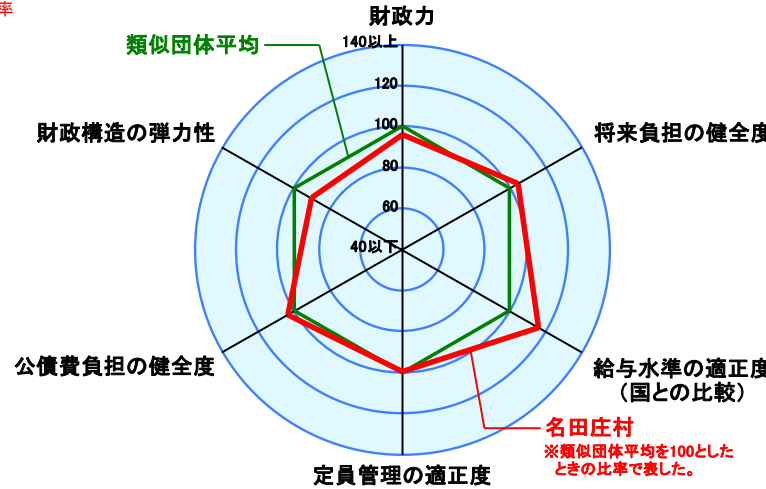
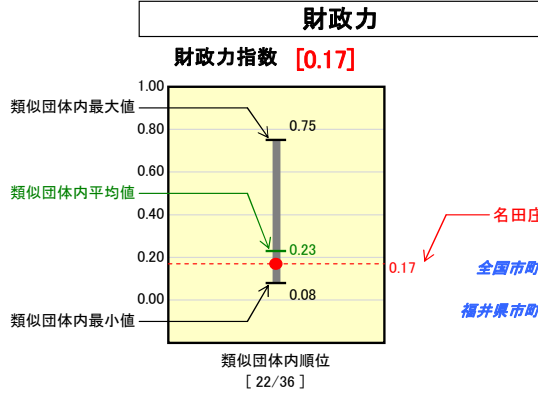


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福井県 名田庄村

人口	2,892人(H17.3.31現在)
面積	143.83 km ²
歳入総額	2,699,806千円
歳出総額	2,657,798千円
実質収支	37,445千円



分析欄

※平成18年3月3日に旧大飯町と合併し、おおい町となった。

- 財政力指数**
主要産業が無いことに加え過疎化の進展や長く景気低迷によりきわめて財政基盤が弱い状況である。今後はおおい町として更なる財政基盤の強化に努める。
- 経常収支比率**
今年度より開始したCATV運営のための経費、障害者支援等扶助費の増加等で経常経費充当一般財源が微増したことに対し、経常一般財源においては地方譲与税は対前年25.1%伸びたものの、普通交付税ならびに臨時財政対策債の発行額が大幅減額となり、その結果経常収支比率97.7%と年々硬直した財政状況となっている。今後は合併を機に更なる行財政の効率化を図り経常経費の削減に努めたい。
- 起債制限比率**
公債費は、平成12年度の償還ピークを過ぎ減少傾向にある。特に平成16年度は対前年度△8.5%と完済による減少率が大きく起債制限比率の減少となった。今後とも事業の必要性と後年度負担を十分に考慮した運用を行い、適正水準の確保に努める。
- 人口1人当たり地方債現在高**
高い水準ではあるが、過疎対策事業債等の交付税措置の高い起債が大部分を占めている。今後おおい町としても、新規起債の抑制に努める。
- ラスパイレス指数**
類似団体水準を大きく下回っており、今後おおい町としても適正水準の維持に努める。
- 人口1,000人当たり職員数**
類似団体平均からみて適正水準を保っていると考えられる。今後おおい町としても適正水準の維持に努める。